

文部科学省学術フロンティア推進事業
阪神・淡路大震災後の地域社会との共生をめざした
大学の新しい役割に関する実践的研究 報告書第1号

地域医療における 保険薬局の医薬品情報管理

菅野 強

〈地域研究センター地域医療薬学分野第1回講演会〉

神戸学院大学地域研究センター

CENTER FOR AREA RESEARCH AND DEVELOPMENT
KOBE GAKUIN UNIVERSITY

CARD

Studies on Region
and Community

Studies on Lifelong
Integrated Education

Cultural Anthropology

Pharmaceutical Care
in the Community

Psychology

Disaster Mitigation
for Earthquake

Environmental Health

Science of Arts

目 次

はじめに	2
1. 医薬品情報収集の技術	
1) 「医薬品添付文書」はくすりの顔	4
2) 「インタビューフォーム」はファクトデータの宝庫	8
3) 「使用上の注意の解説」で副作用症例の分析が可能	28
2. 保険薬局の患者記録「薬歴簿」の書き方	
1) 調剤薬局の患者アンケートは是か非か?	35
2) 薬歴簿の記入例と服薬指導の例	40
3. ケアカンファランス (C.C) のすすめ	
1) ケアカンファランスの方法	43
ケアカンファランスの実例：アルサルミン、ダンリッヂによる便秘	48
ケアカンファランスの実例：セフォクラールによる下痢	51
ケアカンファランスの実例：マスコミ報道によるユリノーム服薬拒否の患者	53
ケアカンファランスの実例：ファスティック錠朝食直前1日1回投与	57
ケアカンファランスの実例：オイグルコンとプレドニン併用の経過	60
ケアカンファランスの実例：ジゴキシンとラシックスの効果発現時間	61
ケアカンファランスの実例：テオロング錠粉碎の指示	64
4. 最も大切なものは何なのか?	68